# 地域包括ケアの地区展開　令和８年度　九品仏　地区アセスメント

## 人口

| 面積（ｋ㎡） | 人口（人） | 人口密度（人/ｋ㎡） | 高齢者人口（人） | 高齢化率(%) | 年少人口（人） | 年少人口率(%) | 世帯数(世帯) | 平均世帯人数(人) | 高齢者がいる世帯数 | | | | 高齢者がいる | | 介護保険 | | 障害者手帳保持者 | | 障害サービス受給者 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | 高齢単身者世帯数 | 高齢者のみ世帯数 | その他高齢者がいる世帯 | 世帯率(%) | 内高齢単身・高のみ世帯率 | 認定者数(人) | 認定率(%) | 身体障害者手帳 | 愛の手帳 | 自立支援給付 | 障害児通所給付 |
| 1.244 | 17,410 | 13,995 | 4,021 | 23.10% | 1,660 | 9.53% | 9,736 | 1.79 | 2,920 | 1,301 | 795 | 824 | 29.99% | 21.53% | 833 | 20.72% | 350 | 50 | 69 | 41 |

傾向

人口は28地区で最も少ない。高齢化率は28地区中3位、年少人口率は24位であり、高齢者が相対的に多く、年少者が少ない地区であると言える。

## 地域活動

| 町会・自治会数 | 会員世帯数 | サロン等登録団体数 | | | | | 社協・新たな居場所登録団体数 | 社協・民間施設の活動場所発掘件数 | 社協・地区サポーター登録数 | 生活支援体制整備事業　協議体開催回数 | 資源開発・生活支援サービス件数 | | 主な活動団体とその取組内容 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | サロン | 子育てサロン | ミニデイ | | | | | | | | |
| 3 | 5,180 | 16 | 15 | 1 | 0 | | 4 | 16 | 67 | 1 | 2 | | 【町会】玉川田園調布会、奥沢中和会、九品仏自治会<br>【活動団体】九品仏地区身近なまちづくり推進協議会、九品仏地区ごみ減量・リサイクル推進委員会、青少年九品仏地区委員会、世田谷区赤十字奉仕団九品仏分団、九品仏地区民生委員・児童委員、地区社協など |

## 生活支援

| 地域密着型サービス | | | | | | | ショートステイ | 特別養護老人ホーム | 介護老人保健施設 | 都市型軽費老人ホーム | サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム | | 障害者・児　通所系・共同生活援助等 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 定期巡回･随時対応型訪問介護看護 | 夜間対応型訪問介護 | 認知症対応型通所介護 | 小規模多機能型居宅介護 | 看護小規模多機能型居宅介護 | 認知症高齢者グループホーム | 地域密着型特別養護老人ホーム | | | | | | うち、特定施設入居者生活介護 | |
| 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 【通所　生活介護施設】九品仏生活実習所、奥沢福祉園<br>【障害児通所支援施設】LITALICOジュニア自由が丘教室、よりみちガーデン |

障害相談支援機関・相談支援事業所

相談支援事務所　青い鳥

## 医療

医療機関、訪問看護等

【医療機関】診療所27か所（玉川医師会）、歯科診療所11か所（玉川歯科医師会）【薬局】調剤薬局10か所（薬剤師会）
【訪問看護】訪問看護ステーション青い鳥、ナーシングケア自由が丘、カンデラ・メディカルケア世田谷本店、ソフィアメディ訪問看護ステーション自由が丘、ショコラ訪問看護ステーション田園調布　計５か所

| | | |
|---|---|---|
| 子ども・教育 | 児童館 | 等々力児童館(連携館) |
| | その他、児童施設 | 奥沢子育て児童ひろば |
| | おでかけひろば | |
| | 保育施設 | 私立ナオミ保育園分園ぶどうの木、私立にじのこ保育園、私立キッドステイ世田谷南保育園、ハッピーホライズン(認可外保育施設)、まめっこ庵(自主保育) |
| | 幼稚園 | 田園調布雙葉小学校附属幼稚園、玉川子羊幼稚園 |
| | 新ＢＯＰ | 新BOP(八幡小学校、九品仏小学校) |
| | 地区内に所在する小学校または関係のある小学校 | 九品仏小学校、八幡小学校、私立田園調布雙葉小学校 |
| | 地区内に所在する中学校または関係のある中学校 | 八幡中学校(地区外)、私立玉川聖学院中等部、私立田園調布雙葉中学校 |
| | 地区内に所在する高校・大学等または関係のある高校・大学等 | 私立玉川聖学院高等部、私立田園調布雙葉高等学校、産業能率大学(地区外) |
| | 子どもに関するその他の事項 | |
| | 誰でも食堂アガペー(地域食堂) | |
| その他支援 | その他の支援機関など（例：就労支援など） | |
| | | |
| 公共施設 | 図書舘 | |
| | 地区会館、区民集会所など | 九品仏地区会館、奥沢地区会館 |
| | | |

住まい・環境・防災

| | |
|---|---|
| 主な公園・緑道・広場 | 奥沢西公園、鷺草園、ねこじゃらし公園、九品仏広場、ぽかぽか広場、奥沢六丁目緑地 |

土地利用、地理的特徴（住宅の特徴を含む）

・地区内は、寺社や緑道もあり、比較的緑が多い。
・周辺地域と比べて高台にあることから、大雨や台風接近時に水害の影響を受ける他地区の住民のための避難所(区立小学校)が設置されている。ただし、地区内についてもハザードマップに記載されているように九品仏川近辺等は集中豪雨による被害が懸念される。

交通の便に関する事項（鉄道・道路）

・地区内には、東急大井町線、東急東横線、東急目黒線の三路線が交差しており、交通の利便性が良い反面、三線に囲まれたエリアの防災上のリスクが懸念される。
・環状八号線や目黒通りなど大きな幹線道路が地区内を横断または隣接している。
・バスの利用について不便を感じている人が多い。
・地区内は起伏が大きく、坂道が多いため、徒歩移動に不便を感じる高齢者が多い。

産業に関する事項（買物・商店街などを含む）

・地区内銭湯は１か所のみである。以前は地区内や隣接地区に銭湯が複数あったため、浴室のない住宅もあり、隣接する目黒区緑が丘の銭湯へ通う人もいる。
・買い物先として、九品仏駅の南に九品仏商店会、隣接エリアである奥沢駅の南に奥澤共栄会がある。

**防災　→　各地区の地区防災計画を参照**

地区課題解決の取組み

| 地区ビジョン |
| --- |
| 郷土愛を育み、より安全・安心で、人と人とのつながりあるまちへ |

| 課題、取組みの方向性 |
| --- |
| １地区内には、東急大井町線・東急東横線・東急目黒線の三路線が交差しており、交通の利便性が良い反面、踏切による交通遮断や、災害時の移動の妨げとなるなどの課題がある。また、近年では、親族や近隣との関係性の希薄化により、災害時における相互扶助が機能しにくくなってきている点も懸念される。これらの課題に対し、九品仏地区街づくりの会を通じて東急電鉄との情報共有を行いながら、日常の交通環境の改善と、災害に強い地域づくりに取り組んでいく。 |
| ２災害発生時における的確な避難誘導や支援体制の構築に向けて、避難所運営に関わる区民組織と福祉関係機関（社会福祉協議会、あんしんすこやかセンター等）との役割分担の確認や連携の強化を進めている。加えて、活動希望者と地域活動の場とのマッチングや情報提供の難しさが課題となっている中、住民一人ひとりが役割を果たしやすい体制づくりが求められている。このため、九品仏地区防災塾等を通じて、継続的な情報共有や意見交換の場を設けることで、地域全体の防災力と参加意識の向上に努めていく。 |
| ３地域住民間の交流の機会が減少しているが、新型コロナを経て新たに生まれた活動や再開された取組みも見られる。今後は、多世代交流の場としての「ボッチャ交流会」の実施などを通じて、誰もが参加しやすい居場所・交流の場づくりを進めていく。また、年代を問わず全体的な体力の低下が地域の活力や防災力の低下にもつながることから、交流活動を通じて体力づくりや健康意識の向上にも貢献できるよう推進していく。 |

| 参加と協働の地域づくりの取組み内容（参加と協働を基盤とした地区課題への取組み） | |
| --- | --- |
| ① | 【三路線に囲まれた地区の課題】災害対策として、避難所運営会議や訓練を通じて避難経路の事前確認や、自宅の耐震強化、備蓄等の重要性について協議・啓発を今後も進めていく。 |
| ② | 【三路線に囲まれた地区の課題】地区内の駅周辺に関する事業計画に関して、九品仏地区街づくりの会の活動を通じて東急電鉄との情報共有を行っている。 |
| ③ | 【区民防災組織と福祉】四者連携を活用し、災害時における避難所等の区民組織と福祉所管との関係・役割について、情報を整理・共有し、有事に動ける体制づくりを進める。 |
| ④ | 【地域住民の交流の場づくり】連携会議を通じて多世代交流の場として「ボッチャ交流会」を開催している。 |
| ⑤ | 【地域住民の交流の場づくり】壮年男性の居場所づくりとして「男たちの茶話会」をサポートし、自主化した。「男たちの体操」を実施し、運動を通した男性の交流の場を提供している。 |
| ⑥ | 【地域住民の交流の場づくり】奥沢子育て児童ひろばでは、毎月様々な催しを開催し、子育て世帯の交流の場として機能している。 |